

公表

事業所における自己評価結果

サービス種別	放課後等デイサービス
事業所名	ドリームズ・21st 松原校

公表日 2026年3月10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	お子様の活動のためのスペース（個別の部屋等）が十分に確保されているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋を整理したので、ゆとりが生まれた。 ・学習に取り組む子どもが集中できるように、自由活動に取り組むスペースと学習に取り組むための机を分けた。体を十分に動かせるようなスペースは少ないので定期的に公園に行くことで伸び伸びと体を動かすことができるような機会を確保した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の部屋があると良いので、今後検討はしていきたい。
	2	職員の人数は、お子様の人数に対して適切か	○		<ul style="list-style-type: none"> ・公園に行く際は、特に配慮が必要な子どもに一对一に付き添う職員と、全体を見る職員と役割分担ができるよう工夫している。 ・送迎時、多動傾向や重度のお子さんが複数来られる日は、より慎重に対応するようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導に必要な人数で、成果は徐々に出てきている。
	3	教室内はすべてのお子様を想定し、バリアフリー化などの配慮や十分な安全対策がなされているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・柱や机の角にクッション材を貼ったり、活動に応じて机を片付け広いスペースを作るようにしている。 ・フリータイムには長机を片付けたり、壁に衝突防止マットを貼ったりしている。 ・入口の階段が急であるため、転倒の恐れがある。そのため、上る際・降りる際は下から見守りながら支えるなどの工夫を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が座って学習する場所、安全に室内遊びができる場所が十分でないので、今後工夫していきたい。 ・今後は飛び出し防止柵、ベランダの二重ロック、発作時の安全用クッション等が必要である。 ・コンセントの穴に玩具を差し込もうとする子どもの様子がみられるため、使用时以外はテープを貼る等の工夫をしていきたい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
	4	事業所内は常に衛生的・清潔な状態が保たれているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日掃除機で床の清掃を行っており、マットの下も定期的に清掃を行っているため、十分に清潔な状態で保たれている。事務所に限らず、用いる皿なども水気をしっかりと無くしてから使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・換気が十分でない時があるので工夫していきたい。
業務改善	5	保護者様向け評価表により、保護者様等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様とのコミュニケーションはよく取れていると思われる。 ・学習の教材やプリントの内容に保護者様の希望を取り入れるようにしている。 ・保護者様との関わりについては、ハグシステムにおいて「保護者からの連絡事項」があり、意見を取り入れられるようになっている。 	
	6	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・職員間での対話の機会が十分に確保されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の指導の中でお互いに情報交換をするものの、業務改善までには及んでいない。
適切な支援の提供	7	お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画が作成されているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様が来られる日に、様子を見ながら計画書を作成するようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援の内容については、口頭でのやりとりだけで終わっていることが多い。 ・個別支援計画の作成、運用について内容や活用方法について今後学び、支援に生かしていきたい。
	8	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、お子様の支援にかかわる職員が共通理解のもとで、お子様の最善の利益を考慮した検討が行われているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個々に必要な配慮や、子どもが一人でできることと支援が必要なことについても共有している。また、公園で活動する際は、どのような点に配慮が必要か、どのような遊びに興味があるかも共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の口頭での情報交換はあるが、スタッフ全員での共通理解の機会には十分ではない。 ・日々の支援に追われ計画書をもとに職員間で話をする時間を取ることが現状難しいので、子どもたちが来る前などに話ができる時間を少しでも取るようにしたい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
9	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に加え、ハグシステムで生活記録やサービス提供記録が閲覧できるため、出勤日だけでなくつながりのあるサービスが可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状職員間での共有は難しいので、気づいた子については、プリントに支援方法を記録するなどして共有を図っていきたい。
10	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・6カ月ごとにモニタリングを行い、保護者と計画書の見直しを行っている。 ・モニタリングについてもハグシステム内で確認でき、適切な見直しが行われている。 	
11	お子様の活動が固定化しないようプログラムが工夫されているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・前の月に次の月、何をやるか週ごとに予定を決め固定化しないようにしている。 ・ハグシステムで確認しながら、制作・ゲーム・クイズ・外出をできるだけバランスよく取り入れている。 ・皿への絵付け体験やお手玉検定等、多様なグループ活動の機会がある。自由遊びに用いる玩具や本も種類が豊富であるため、子どものその時の興味関心に応じて活動を選択できるようになっている。 	
12	活動内容についてスタッフに共有されているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・早めに活動の流れをハグシステム（保護者との連絡ツール）に入れ、全スタッフに共有できるようにしている。 ・活動前にその日の予定や、外出時に担当する子どもが示されたプリントが配布され、共有されている。ホワイトボードにその日の活動内容や当番も掲示されており、子どもと共に確認ができるように工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の狙いや手順、方法などを事前に共通理解したい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
13	お子様の活動意欲が高まるような創意工夫が行われているか	○		・はじめの会で「今日は何の日か」を確認する際は画面にスライドを提示したり、子どもに対するクイズ形式にしたりと、活動意欲が高まるような工夫がされている。視覚的にも分かりやすい工夫がされている。	
14	お子様の自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	○		・子どもたちが個々で考え、自己決定できるように一つ一つ順を追って進めている。 ・活動前になぜ今日この活動を行うのか理由について子ども達に説明をして、イメージ、決定しやすくしている。 ・作品作りの際は描くテーマなどを助言しすぎではなく子どもの好きなものを尊重したり、用いる材料を自由に選択できるようにしている。 また、自由遊びの時間も確保されており、遊びを自己決定できるようになっている。	
15	お子様個々に対して学習支援などが細かく行われているか	○		・宿題を参考にし個々にプリントを選んでいる ・宿題については集中力、理解、文字、数字の書き方の確認、チャレンジプリントについては、宿題内容を参考に工夫を加えている。 ・宿題に集中して取り組むことができる時間が確保されており、疑問点等は一對一で支援を行ったりしている。また、発達段階に応じたプリント等も用意されており、多様な学習支援が可能である。	・子どもの利用人数が多い時、一人一人の把握をしっかりとできるような工夫したい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
16	お子様の状況に応じた個別活動や集団活動が行われているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・その日利用予定の子どもや人数によって活動内容を変更することもある ・集団活動においては、全員がまず同じ場所にいられること、フリータイムでは自分やお友だちとで遊べることを目標にしたい。 ・グループ活動時は月齢で座る場所をある程度分けるなど、それぞれが集中して活動に取り組むことができるような工夫をしている。 	
17	支援開始前には、職員間で打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・当日の支援内容を確認し、支援がより必要な子どもには誰が担当するか等を決め支援を行っている。 ・制作活動の流れは支援開始前に簡単に説明できるようにしている。 ・外出時に担当する子どもやその日の活動内容についてプリント等を通して共有している。特に配慮が必要な子どもはオレンジのギブスを着用する等、職員側もわかりやすいような工夫がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせ時間を確保することが難しい時もあり、その日の支援内容や役割をハグシステムに入れている。
18	支援終了後には、職員間で打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・支援終了後に限らず、その日の出来事や子どもができるようになったことなどを職員間で共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援終了後には、ほぼ全員が送迎に出てしまうので気づいた点についていつでも自由に書き込めるボードを用意したい。子どもへの還元がしやすく、送迎時の様子についても知ることができる。
19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのお子様の状況をよく理解した者が参画しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議には出席するようにしている。 	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	20	学校との情報共有（年間計画・行事予定の交換、お子様の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切におこなっているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時間の確認、行事の確認は、その都度確認するようにし、送迎時に下校時間より遅くなる場合は必ず学校へ連絡をしている。 ・送迎時に健康状態について先生に聞いている。 ・始業式で下校時刻が異なる場合は利用開始時刻の変更があるなど、小学校の日程に合わせて柔軟な対応をしている。 	
	21	お子様の状況に応じて、学校等をはじめ、関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・様子がいつもと違うと感じた時は相談員さん、学校に連絡を入れるようにしている。 ・看護師との面談で睡眠の状況などの体調を把握するなど、専門的な知識を持つ役職との連携を行っている。 	
	22	運営規定、利用者負担等について説明を行っているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に必ず行っている。 ・実費負担予定表においておやつやの値段が示されたりと、利用者負担についてシステム上で確認できるようになっている。 	
	23	保護者様との意思の疎通や情報伝達のための手段であるハグシステムについて、十分な説明がなされているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明し、分からない時は電話で説明したり、事業所に来てもらったりしている。 ・ハグシステム内において保護者様との連絡が取られており、忘れ物などの情報伝達など、効果的に活用されている。 	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	24	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日ハグシステムで子どもの様子をお伝えしている。何かあればメールで連絡を入れるようにしている。 ・文の書き方には注意しながら、気づいた点については、正直に書き入れている。 ・活動の様子を写真で記録したり、学習の様子を記録したりと、状況を共有できるような工夫がされている。 	
	25	○		<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング時には学校の様子やご家庭での様子をお聞きし、計画書を作成するようにしている。 ・個別支援計画において「利用者及び家族の生活に対する意向」が示されており、家族や子どもの意向が反映された目標が設定されている。 	
	26	○		<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング後に計画書を作成し、保護者様に内容を確認してからサインを頂くようにしている。 ・個別支援計画において「説明同意日」や「保護者のサイン欄」があり、同意の有無だけでなく時期についても把握することができるようになっている。 	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、定期的に個人面談会を開催するなど必要な助言と支援が行われているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に面談を行っている。 ・都度メールや電話でも相談があるので対応している。 ・保護者様から電話があった際も、子どもの様子や職員のその時の対応について詳細に説明する等、丁寧な対応がされている。 	
28	お子様やその保護者様からの相談や申し入れについて、対応体制を整備し、それを保護者様に周知・説明を行い、相談や申し入れがあった場合は円滑に対応しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・相談の申し入れがあった場合、電話で完結できない時は、事業所に足を運んでいたが、直接相談を受けている。 ・電話などを通じた相談があった際は、他職員への事実確認や情報共有なども行い、適切な情報を伝えられるように工夫されている。また、丁寧に思いに耳を傾けている。 	
29	ハグシステムやホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報をお子様や保護者様に対して定期的又は必要に応じて発信しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ハグシステムについては個々や全体へ気づいたことはその都度書き入れている。 ・どのような活動を行ったかが一人一人記録されており、宿題などの学習面についても共有されている。 	
30	個人情報の取扱いに十分留意しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ログインパスワードなど、情報の閲覧が容易にできないように工夫がされている。 	
31	事故防止マニュアル・緊急時対応マニュアル・感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・小さなことでも保護者様に連絡を入れるようにしている。 ・一カ月に一度訓練が実施されていたり、避難訓練のファイルがあったりと発生を想定した取組が行われている。 	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
非常時等の対応	32 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・すぐ伝えるよう気を付けており、方法については、よく話し合っている。 ・道への飛び出しなど、これまでにあった危険な事例について研修し、防止する為の注意点も合わせて研修している。公園に行く際は配慮が必要な子どもと手をつなぐなど、実際に再発防止の対策を行っている。 	
	33 虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で研修資料を元にし話し合いの時間を作っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待について防止の観点から学ぶ姿勢を大切にしたい。
	34 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、お子様や保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様には同意を頂くようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束の基準についてこれからも理解をより深めたい。